

2022 年度

GREEN WIND ASIA 活動報告

CAMBODIA

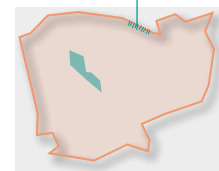
SIEM REAP/
ANGKOR

+mekong
basin
countries

JAPAN

TOYAMA

TOKYO



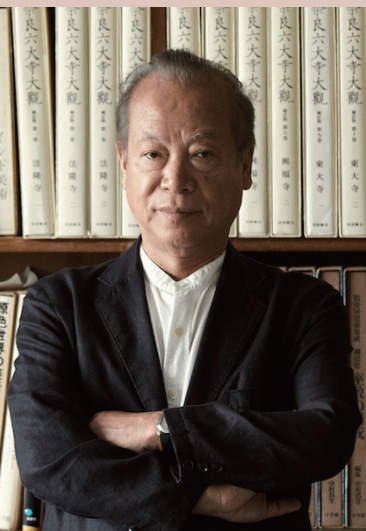
GWAとは

近・現代におけるメコン川流域諸国は、経済発展を第一とした開発を優先させてきました。それは地域に対してバスに乗り遅れないための利益を生む一方で、背景では豊かな自然と伝統文化、それを象徴する文化遺産が失われつつあることも事実です。否応なく世界は変わっていくでしょう。しかし、気づいてみたら、いつの間にか、ではなく、しっかりと変化を見届けていたいと思います。

私は1992年からカンボジアの遺跡修復関係の活動を続けてきましたが、そのなかで伝統文化と自然を、地域の人々とともに大切にするこの意義を感じました。2005年に、古い友人たちと前身となるアンコールやまなみファンド（AYF）を設立し、遺跡周辺の小学生に修復活動を紹介したり、遺跡に隣接するアンコ

ール・クラウ村にフリースクール「やまなみ塾」を建設したりと、地域の子どもたちの情操教育の支援や交流会を行ってきました。将来、カンボジアの子どもたちに地域の文化遺産を守ってほしい。GREEN WIND ASIA は今までの活動を引き継ぐため、2014年に設立しました。

コロナウイルスのパンデミックとその後の社会的状況により、世界中が困難な状況にあります。このような時だからこそ、互いに支え合えるような国際的協調の方法をみなさんと考えていきたいと思っています。 代表/中川 武



文化遺産を

守る



日本とメコン川流域国にて、地域の文化遺産を保全する活動を行っています。

▶ p.4

伝える



多くの方に、各地の文化遺産に触れていただく機会を創出しています。

▶ p.5

育てる



地域の文化遺産を、地域の方々に守っていただけるように教育支援を行っています。

▶ p.6

守る



名建築お掃除プロジェクト

「照田家住宅」のお掃除／月2回
2015年より継続

10月

地域文化・建築調査
千葉県鋸南町建築調査



11月～2月

地域文化・建築調査
京都府月見館建築調査

伝える



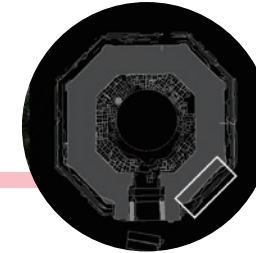
世界の建築写真アーカイブ

デジタル化+SNSにて発信
／月1回程
2019年より継続



鎌倉見学会+講演会

6/25 文化遺産の保存と活用
-エジプト、アンコール、日本を巡って



講義録「夢の世界建築史」

11/23 第3回
バイヨン中央塔の謎



講演会

6/26 旅と建築
-未知の出会いと未知の架構-

育てる



9月～
スタディツアー再開



「やまなみ塾」教育支援事業

2005年より継続
12/24 写生大会開催

2022年度の活動歴

NPO 法人の3本の軸に沿って、文化財にまつわる諸活動の2022年度の履歴をまとめました。



事務局／月1回

4
2022

5

6

7

8

9

10

11

12

1
2023

2

3

6/16
理事会 (オンライン)

6/26
年度報告会+講演会



名建築お掃除 プロジェクト

— 東京・登録有形文化財
「照田家住宅」

お掃除を通して、文化財を身近に体感しながら維持していこうという活動です。2022年度は、登録有形文化財「照田家住宅」のお掃除（月2回）と見学会を開催しました。

2022年度の 活動報告



地域文化・建築調査

— 京都市伏見区・月見館旅館の建築・歴史・文化調査

京都市伏見区の木造3階建ての月見館旅館。その保存活用についてオーナーと意見交換し、建物の歴史と価値を伝えるための調査と地域の人々への公開イベントの企画・運営に携わることとなりました。宇治川のほとり、渡し

船の舟唄も伝わる月見館旅館は、地元宴会やイベントにも利用され、地域に愛されてきました。鴨川沿いでは木造3階建ての建造物が数棟残っていますが、宇治川沿いでは1棟のみとなります。建築とともに地域の記憶も残る場となるよ

う、調査と打ち合わせを2022年11月と2023年2月に実施。今後は建築の公開イベントや広間の活用に向けた企画協力を行う予定です。



調査 | 極楽寺



撮影 / GWA 事務局

地域文化・建築調査

— 千葉県鋸南町建築調査

各地域の文化・建築をローカル・アイデンティティとして保存活用して欲しいという考えのもと、千葉県鋸南町極楽寺、南房総市真野寺の文化財登録に向けた委託調査を実施しています。2022年10月には2日

間の実測を行いました。極楽寺は真言宗智山派の寺院で、頼朝上陸の地で知られる鋸南町竜島地域に所在します。真野寺も真言宗智山派の寺院で、南関東における稀代の彫師・初代「波の伊八」と武志伊八郎信由の彫っ



調査 | 真野寺

た龍が残っています。今年度12月を目途に調査報告書を作成します。



2021年5月から
「夢の世界建築史」の
連続講義を配信中!



文化遺産のあれこれや
「やまなみ塾」関連の
Web連載も継続中!

2022年度の 活動報告 伝える

「夢の世界建築史」 プロジェクト



講義録+講演会 「夢の世界建築史」 プロジェクト

より多くの方に文化や建築を知っていただき、その楽しさを共有したいと考え、今年度はリアル・オンラインで講演会を開催。また、講義録を撮影・編集 YouTube にて配信しています。

世界の建築写真 デジタル・アーカイブ プロジェクト

1970年代後半から撮りためてきた、世界各地の写真デジタル・アーカイブ化しながら、コレクションの一部を解説とともにwebやSNSにて紹介しています。まずはエジプトやアンコールなどから。深淵な世界建築の魅力伝えていきたいと思っています。



一瞬のバラックを求めて (コラム寄稿)

今年度は国立映画アーカイブ所蔵の関東大震災関連の映画に係るコラムを寄稿しました。「一とりわけ災厄を突き抜けてしまう何かこそがかけがえのないものであって、その力こそがバラックに一瞬胚胎する過剰性や身体性を介した他への動きかけの可能性をもたらすのかもしれない。」

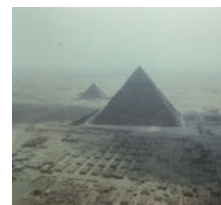
講演会 | 旅と建築—未知の出会いと未知の架構—

小堀哲夫先生(法政大学教授)をお招きして旅先各地での未知なる建築の発見や驚きについてご紹介いただきました。第二部では陣内秀信先生(法政大学名誉教授)をコメンテーターに迎え、鼎談いただきました。



鎌倉見学会+講演会 | 文化遺産の保存と活用 —エジプト、アンコール、日本を巡って

会員を対象に北鎌倉の文化遺産(円覚寺・建長寺)の見学会を開催しました。あわせて、日本建築史との比較考察を基に、文化遺産の保存活用をめぐる現代的課題と意義について講演を行いました。



古代エジプト カフラー王ピラミッド



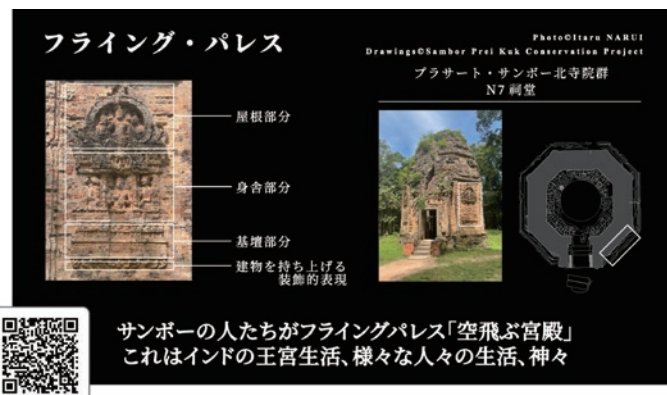
アンコール バイヨン寺院



明治村境内 (俯瞰)

Lecture 3 | 豊かな森、サンボア・プレイ・クック遺跡

アンコール時代の前時代となるプレ・アンコール期の代表的遺構であるサンボア・プレイ・クック遺跡。カンボジアで第三の世界文化遺産に登録されたこの遺跡にみられる、クメール建築の骨格、東南アジアにおける古代都市国家としての性格、そして周辺の豊かな森林や河川、自然環境との調和と魅力を紹介。



サンボアの人たちがフライングパレス「空飛ぶ宮殿」
これはインドの王宮生活、様々な人々の生活、神々



ご寄付いただいた文房具類

- クレパス | 29箱+25本
- クレヨン | 6箱+184本
- クーピー | 6箱+62本
- 色鉛筆 | 35箱+102本
- パステル | 2箱+30本
- 鉛筆 | 2B~4B 86本、HB~B 141本、赤 66本
- 鉛筆削り | 5個
- 消しゴム | 60個
- 水性ペン | 12箱+4本
- 画用紙 | 47枚
- その他 | マステ/油性ペン/スケッチブック/絵の具/絵筆/
ボールペン/シャープペン/はさみ/のり/工具類/
カードゲーム/ポケットティッシュ/ウェットティッシュ/ほか…

2022年度の 活動報告 育てる



「やまなみ塾」 写生大会

みなさまからの、あたたかなご支援により、写生大会は盛況に終えましたこと、ここにご報告を差し上げます。

指定寄付金1万円をご支援いただきました。また、ご家庭で使用されていない文房具類のご寄付を募り、会員内外の方々より、新品・セカンドハンドを

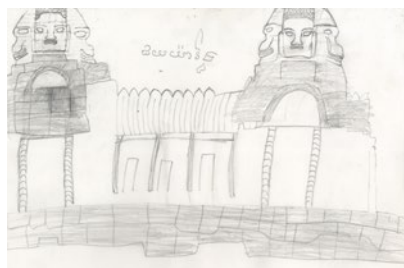
含め、上述の物品一覧をご支援いただきました。心より感謝申し上げます。これらの文房具類のうち当日使用分について、子どもたちへはクレヨンや鉛筆など数本ずつを、学校へ数セットの絵具をお渡ししました。残りは今後の写生大会にて活用いたします。

支出の部

ご寄付いただいた支援金および積立金より、画板制作費、消しゴムや画用紙などの追加購入、子どもたちとボランティアでお手伝いいただいた方々のお弁当・飲料、現地通訳・絵画指導者の謝礼、バスレンタル費などを支出いたしました。



画板製作費 (24枚分)	¥2,225
画用紙・画材購入費 (65名分)	¥10,183
お弁当・水 (86名分)	¥35,663
遺跡入場パス (2名)	¥16,470
バスレンタル (25名乗り/2台)	¥15,939
通訳謝礼 (1名)	¥17,267
講師謝礼 (3名)	¥17,267
御礼状郵送費/国内荷物輸送費	¥1,580
合計	¥116,594



「やまなみ塾」視察

写生大会とあわせて、今後の継続的な教育支援にむけた「やまなみ塾」の視察や小学校・幼稚園との会議を実施。今後の写生大会などの支援の継続とともに、

子どもたちの情操教育の一環として定期的な絵画クラスを定着させていくために、助成金への応募にも挑戦しております。



スタディツアーの催行

COVID-19の影響が徐々に落ち着きつつある中で、近年ようやくカンボジアへの渡航者も増えつつあります。2022年度は日本国政府アンコール遺跡救済チーム（JSA/JASA）協力のもと、長年修復事業を行っているバイヨン寺院にて、主に学生を対象と

した遺跡修復現場見学を含む、スタディツアーの催行を開始しました。2022年8月には立教大学観光学部の学生を迎え、JSA/JASAの施設であるバイヨンインフォメーションセンターで古代クメールの歴史を紹介し、バイヨン寺院では実際の修復現場をご案内し

ながら、一部の修復作業を体験していただきました。2023年度はすでにも複数のご依頼をいただいております。世界的な文化財を修復し、保存していくことの実情を通じて、国際協力に関して考える機会を提供していきます。



日頃より弊団体の活動にご参加いただいている会員のみなさま、ご年会費やご寄付にてご支援くださっているみなさまに心より感謝申し上げます。

2022年度は、リアルでの活動も再開しました。「照田家住宅」に係る維持管理は昨年度までと同様に継続的な活動を行っています。

「やまなみ塾」としてのカンボジアでの教育支援活動として、写生大会を開催しました。また、オンラインで実施した講演会の運営や中川代表の講義録の撮影・編集作業などのコンテンツ制作は、ボランティア有志が行いました。ありがとうございました。

2022年度の 収支報告

貸借対照表

資産の部		負債の部	
流動資産	¥1,506,591	流動負債	¥0
現金預金	¥1,506,591	固定負債	¥0
未収金	¥0	正味財産の部	
固定資産	¥0	前期繰越正味財産額	¥982,132
		当期正味財産増減額	¥524,459
資産合計	¥1,506,591	負債・正味財産合計	¥1,506,591

収支決算書

科目		予算額	決算額	増減
収入の部	1 会費	¥200,000	¥255,000	¥55,000
	2 受託事業収益	¥510,000	¥510,000	¥0
	3 受取寄付金	¥200,000	¥483,793	¥283,793
	4 その他寄付金	¥0		
	5 利息	¥5	¥7	¥2
	経常収益計		¥910,005	¥1,248,800
支出の部	1 事業費			
	「照田家住宅」維持管理等	¥515,000	¥519,972	¥4,972
	「やまなみ塾」協力金等	¥150,000	¥5,425	¥-144,575
	地域文化建築調査実費	¥0	¥170,000	¥170,000
	オンライン講座制作実費	¥100,000	¥0	¥-100,000
	運営協力謝礼	¥30,000	¥0	¥-30,000
	見学会開催	¥30,000	¥0	¥-30,000
	会議費	¥10,000	¥18,932	¥8,932
	広報・印刷製本費	¥50,000	¥0	¥-50,000
	2 管理費			
	ウェブ更新費	¥40,000	¥9,100	¥-30,900
	消耗品費	¥5,000	¥0	¥-5,000
	通信運搬費	¥5,000	¥912	¥-4,088
	旅費交通費	¥5,000	¥0	¥-5,000
経常費用計		¥940,000	¥724,341	¥-215,659
当期経常増減額		¥-29,995	¥524,459	¥554,454
経常外収益		¥0	¥0	¥0
経常外費用		¥0	¥0	¥0
当期正味財産増減額		¥-29,995	¥524,459	-
前期繰越正味財産額		¥982,132	¥982,132	-
次期繰越正味財産額		¥952,137	¥1,506,591	-

2023年度の 活動計画

2023年度の年間活動計画(スケジュール)をページ右に、活動軸ごとの活動概要を下にまとめています。

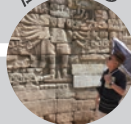
・名建築お掃除プロジェクト「照田家住宅」の維持管理のための事業費
・地域文化・建築調査：千葉県内で文化財登録に向けた委託建築調査の報告、京都府伏見区「月見館」の見学会実施

守る



・「夢の世界建築史」：講義録、対談などの配信
・遺跡修復現場見学の企画・開催協力(ツアー会社およびJSA/日本政府アンコール遺跡救済チームとの共同企画)

伝える



・「やまなみ塾」教育支援：アンコール・クラウ村訪問および打ち合わせ、周辺小学校の学生と行う写生大会の実施

育てる



年間活動計画 | スケジュール

4月
遺跡修復現場でのスタディツアー開催

6月
遺跡修復現場でのスタディツアー開催

7月
遺跡修復現場でのスタディツアー開催
「やまなみ塾」開催に向けたアンコール・クラウ村訪問

8月
年度末報告・総会決議
会費徴収

9月
遺跡修復現場でのスタディツアー開催
講義録(第4回)配信(予定)

10月
遺跡修復現場でのスタディツアー開催

11月
遺跡修復現場でのスタディツアー開催

12月
千葉県鋸南町「極楽寺」建築調査報告書刊行(予定)
写生大会(予定、支援地域の小学校、JSA/JASAと共催)

1月
国際協力事業企画立案(予定)

2月
遺跡修復現場でのスタディツアー開催

3月
草津温泉地域文化・建築調査報告書刊行(事務局)
遺跡修復現場でのスタディツアー開催

年間
「照田家住宅」維持管理

2023年度の 収支計画

2023年度の収支計画書をページ右に、収支計画書への形状項目の活動軸および概要を下にまとめています。

・名建築お掃除プロジェクト：「照田家住宅」の維持管理のための事業費

・地域文化・建築調査：千葉県・京都府内での委託調査の実費



・「夢の世界建築史」：講義録などの動画制作実費

・講演会：運営協力謝礼



・「やまなみ塾」教育支援：アンコール・クラウ村の小学校と共催のバイヨン寺院修復現場見学・写生大会の開催運営費



収支計画書

科目		金額
Ⅰ 収入 の部	1 会費	¥250,000
	2 受託事業収益	¥510,000
	3 受取寄付金	¥200,000
	4 利息	¥5
	収入計	¥910,005
Ⅱ 支出 の部	1 事業費	
	「照田家住宅」維持管理	¥515,000
	「やまなみ塾」協力金	¥150,000
	オンライン講座制作実費	¥100,000
	運営協力謝礼	¥30,000
	見学会開催費	¥30,000
	会議費	¥10,000
	広報・印刷製本費	¥50,000
	2 管理費	
	ウェブ・Zoom更新費	¥40,000
	消耗品費	¥5,000
	通信運搬費	¥5,000
	旅費交通費	¥5,000
	支出計	¥940,000
	当期正味財産増減額	¥-30,000
前期繰越正味財産額	¥1,506,591	
次期繰越正味財産額	¥1,476,591	

東京都認証 NPO 法人 GREEN WIND ASIA

設立 2014年12月1日
会員 59名 (2023年6月現在)

事業の種類

- ①文化財保護の重要性に関する
一般市民への啓発事業
- ②一般市民および専門家の交流と
相互理解の促進事業
- ③保存修復技術専門家の教育支援事業
- ④文化遺産周辺地域の教育支援事業

役員

理事長 / 中川武
副理事長 / 木谷建太
副理事長 / 黒岩千尋
理事 / 岡田寛
理事 / 山岡直子
監事 / 小岩正樹
名誉顧問 / 多賀正夫

事務局

石井由佳 萩原安寿 岩井 亮
杉本功太 水野結唯 高瀬道乃
成井 至 黒岩千尋 宮部有希

最新の活動を
ぜひご覧ください!



Web

<http://greenwindasia.org/>



Facebook

<https://www.facebook.com/greenwindasia/>



Instagram

https://www.instagram.com/green_wind_asia



YouTube

<https://youtube.com/channel/UCqnpCxWjPpuJDt0aYi7DOPA>



NPO 法人 GREEN WIND ASIA
2022 年度報告書

編集・発行
GREEN WIND ASIA 事務局

お問い合わせ
info.greenwindasia@gmail.com